

資料1

令和2年度 和光市内循環バス運行実績報告

令和3年5月11日

和光市 建設部 公共交通政策室

本日の報告事項

1. 令和2年度市内循環バス運行概要
2. コロナ禍における運行体制
3. 令和2年度運行実績
 - 3-1. 利用者数
 - 3-2. 運賃収入
 - 3-3. 交付金の支払い
4. 今後の市内循環バス運行の課題

令和2年度市内循環バスの運行概要

●令和2年4月 新経路・ダイヤにて運行

●令和2年4月7日～5月25日

新型コロナウイルス流行に伴う、緊急事態宣言

※対応等については別項にて記載

●令和2年11月 乗降客数調査の実施

※第1回和光市地域公共交通会議にて結果報告済

●令和3年2月 南コースの運行内容を一部変更

コロナ禍における運行体制

- 緊急事態宣言に伴う、運行便数の削減や運休は実施せず
- 乗務員の感染対策として、以下の取り組みを実施
 - ① 乗務員後方一席への着席規制
 - ② 車内前方部への立ち入りの規制
- 上記のほか、車内の定期的な消毒、窓の一部開放による換気の実施。

【参考】和光市ホームページへの掲載内容



運行事業者である、東武バスウエスト(株)様には多大なご協力をいただきました。

令和2年度運行実績

●利用状況の傾向

利用者数 前年度から大幅な減少。特に、緊急事態宣言下においては、前年同月比で50%以上の減少。

運賃収入 利用者減少に伴う減収。

→減収に伴う、市の負担金の増額

●具体的な数値、前年度との比較については、次のスライドからご説明します。

利用者数

	平成31年	令和2年度
4月	15,349人	6,293人
5月	14,528人	6,744人
6月	15,487人	9,740人
7月	16,753人	10,795人
8月	16,914人	10,128人
9月	15,774人	10,871人
10月	15,663人	10,694人
11月	15,521人	9,907人
12月	14,289人	8,947人
1月	12,877人	7,453人
2月	12,574人	8,188人
3月	11,391人	10,340人
合計	177,120人	110,100人

●利用者数の前年度比較

平成31年度 177,120人

令和2年度 110,100人

△67,020人（前年度比62.2%）

●月別の減少率について

減少率最大 4月（前年度比41.0%）

→1回目の緊急事態宣言発令に伴い、利用者大幅減

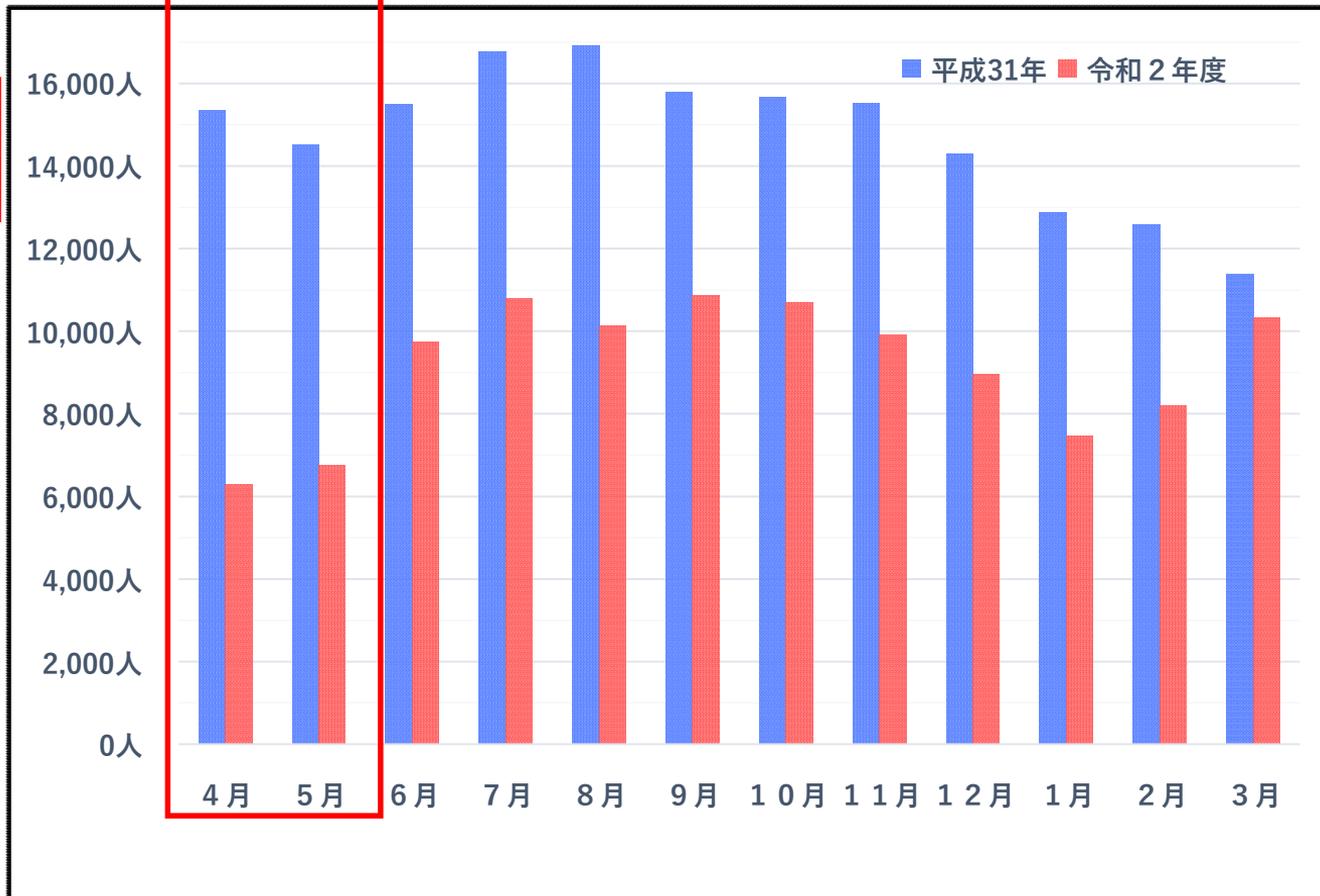
減少率最小 3月（前年度比90.8%）

→但し、3月は昨年度の段階で既に減少傾向になっており、平成31年3月における前年度比は約74.8%であった。

緊急事態宣言の期間で特に大幅な減少

利用者数(月別)

	平成31年	令和2年度
4月	15,349人	6,293人
5月	14,528人	6,744人
6月	15,487人	9,740人
7月	16,753人	10,795人
8月	16,914人	10,128人
9月	15,774人	10,871人
10月	15,663人	10,694人
11月	15,521人	9,907人
12月	14,289人	8,947人
1月	12,877人	7,453人
2月	12,574人	8,188人
3月	11,391人	10,340人
合計	177,120人	110,100人



運賃収入

	平成31年	令和2年度
4月	721,947円	255,650円
5月	678,051円	289,521円
6月	740,880円	456,236円
7月	815,196円	522,881円
8月	869,850円	541,937円
9月	726,871円	521,820円
10月	732,065円	529,466円
11月	685,140円	423,385円
12月	606,061円	394,340円
1月	600,792円	329,001円
2月	532,041円	369,365円
3月	514,871円	383,451円
合計	8,223,765円	5,017,053円

●運賃収入の前年度比較

平成31年度 8,223,765円

令和2年度 5,017,053円

△3,200,712円(前年度比61%)

●利用者数と同様の減少傾向

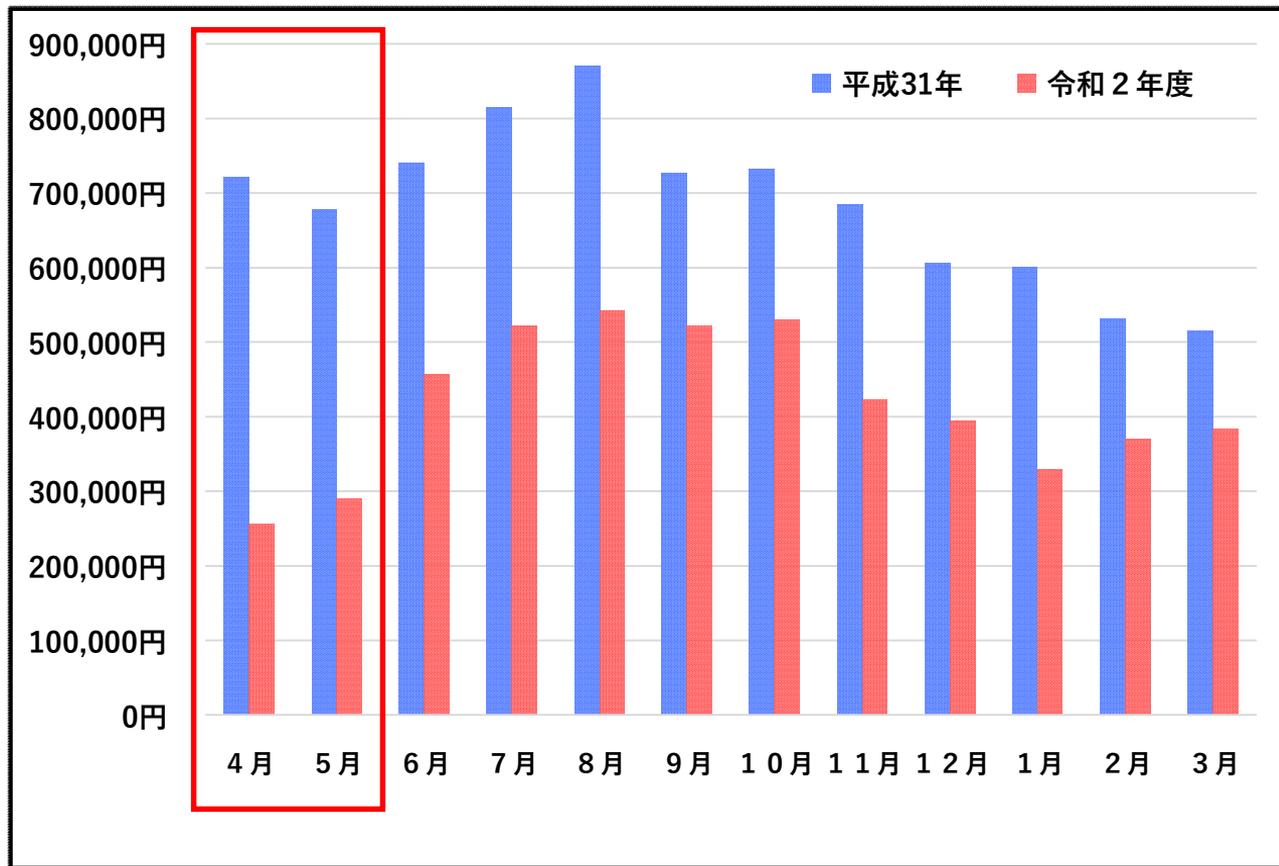
4月 前年度比35%

5月 前年度比42%

緊急事態宣言の期間で特に大幅な減少

運賃収入

	平成31年	令和2年度
4月	721,947円	255,650円
5月	678,051円	289,521円
6月	740,880円	456,236円
7月	815,196円	522,881円
8月	869,850円	541,937円
9月	726,871円	521,820円
10月	732,065円	529,466円
11月	685,140円	423,385円
12月	606,061円	394,340円
1月	600,792円	329,001円
2月	532,041円	369,365円
3月	514,871円	383,451円
合計	8,223,765円	5,017,053円



市交付金の支払いについて

●市内循環バス運行事業交付金

循環バスの運行経費※に対し、運賃収入では不足する費用を市の支出により負担する。

→利用者・運賃収入の減少が市の支出増加に直結

※運行経費

車両の燃料費や保険料、各種税金、乗務員人件費、減価償却費等の他、バス停設置、音声案内、ICカード読取機に係る費用も含まれる。

●支出額及び前年度比較

平成31年度 46,772,482円

令和2年度 48,461,113円 +1,688,631円(前年度比103%)

今後の市内循環バス運行の課題

- 前年同時期と比較して、回復傾向にあるが、完全に利用者は戻らない可能性。
- 利用者の減少は市が支出する交付金の増額となり、安定的な循環バスの運行についても課題。
- 効率的かつ利便性の高い運行について検討の必要性。

→今後のニーズ調査による、利用者の要望や潜在的需要の把握及び整理、適切な計画の策定がより重要に。